

助成事業実施報告書

2025年 3月26日

助成事業実施報告書

団体名 Peeka-bo(^o^)o_____

代表者・役職名 氏名 代表 橋本佳子_____

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書（精算報告書以外）は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真（2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します）を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

物価高騰により生活が困窮しているひとり親世帯などや孤立しているご家庭への支援

2. プロジェクトの内容（※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可） 300文字程度

昨年末からの参加者との関わりで、物価高騰により生活の問題や子育てに不安を抱えるご家庭からの相談を多数伺う様になりました。必要最低限の食事を子供達に用意する事ができず心を痛めています。特にひとり親家庭で3人以上の子供のいる参加家族や多子家庭の参加が著しく増え多くの支援品が必要になってきました。また身体的、物理的にこども食堂に参加できない孤立化したご家庭もあります。そう言ったご家庭には宅配などを通じて少しでも支援出来ればと思っています。

2学期の時期は運動会や縦割り遠足、クリスマスなど子供達にとって一年を通じて1番楽しい行事の多い時期です。生活に不安を感じる中でも、こども食堂に参加し少しでも楽しみを増やしてあけたいのですが、通常の活動では資金不足で思う様な数のご家庭に支援できず心痛めっていました。イベントや通常の活動に合わせてより一層手厚く、多くのご家庭に支援するためのプロジェクトです。

3. プロジェクトの実施で得られた

「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、

こども食堂：5回 延べ993人

夏休みフードパントリー：2回 18世帯 延べ89人

親子料理教室：1回 4世帯 12人

「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)

まず最初に、物価高騰の影響で当初の計画を縮小せざるを得ない結果になった事をお詫びします。

食材はもちろんの事、お米は約3倍になりお金を出しても調達できない状態になりました。

もし、助成を受けていなければそれ以上の不都合が団体内や参加者に及んでいた事と思います。

私達の団体参加者の半数以上がひとり親家庭または多子家庭で1回1回の参加をとても貴重な事として感じてくださっているので、助成を受けた事で開催回数や参加者制限をする事もなく開催できました。

多くのご家庭から参加を希望していただいても全てに行き渡る事は不可能ですが、必要とされているご家庭には「宅配」と言う形をとって対応させていただきました。

参加者へのアンケートでは今回の助成金利用について報告させて頂き、全ての方々から感謝のメッセージをいただきました。そして、今の苦しい状況や子どもが成長した時に、恩返しと言うボランティアが出来る様になりたいと、嬉しい事が書かれていきました。

共助の関係はこの活動を通じていつも思っていて、ボランティアの理想系だと思っています。そして、今置かれている問題などを話していただける事で、行政にもつなげる事が出来たのは大きな成果だと思います。

来年度もこの関係を継続させるためにも、同事業への期待を持っています。

「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度

今年度の最初に、今現在の様に全てに高騰の煽りを受けてどの様に生活し、子供を育てていかなければいけない事に不安を抱えていらっしゃるご両親が多くあり、その様な相談も多々ありました。その事に食材など調達できず子ども食堂を開催できない団体も多くあり、当団体の開催にいつも以上に応募がありました。募集数を調整しても開催を続けて来た事もあり、参加者から信頼と安心を持っていただけました。この様な効果が出た事も信如苑さまの助成事業に参加できたおかげだと思っています。この事業が来年度も引き続き継続して行われる事を希望しています。

4. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度

1年間と言う長い期間を計画して実施する事に今年度ほど悩み、スタッフと話し合った年はありませんでした。計画して助成を受けている以上実施しなければいけないのですが、自己資金を投入しても手に入らないお米や、寄付食材の減少をどう継続していくかが課題でした。他の子ども食堂様のアイデアや成功例をヒントに開催したりしましたが、9月以降は来年度も見据えて活動方法を見直す事にしました。市内の子ども食堂も9団体となり、今後は自分たちのやりたかった会食を来年度内に数回やりたいと思います。

5. 参考資料

いっぽん松こども食堂

3月23(日) 12時~13時
平和らくらくプラザ 会議室

300円以上の寄付で
だれでも利用できます

こどもは
お弁当無料です

子育て世帯(高校生)
食材配布無料

真如苑2024年こども食堂支援助成事業を利用して開催しています

エコバッグのご協力をお願いします

★提供する食材は稻沢市でのフードドライブや企業・個人の提供者からの寄贈品です。

Peeka-bo(^o^)o (ピカブー)
代表 橋本佳子 peekabo0u0o@gmail.com

